

公園スタッフ紹介

子どもの時から、星を眺めるのが好きな科学少年でした。特に、中学生の頃にアポロ13号が月に行ったのが衝撃的で今でも覚えています。最近では、星の写真を撮ることが好きで、今回の表紙の写真も私が撮りました(笑)。

うみほし公園の宿泊施設は小高い丘の上にあり、周りには外灯なども無いので、流れ星が良く見えます。これからの時期だと、天気の良い時は天の川もはっきり見ることが出来ます!

うみほし公園では、星空観察のプログラムを行っています。プラネタリウムも良いですが、その場、その時間、その季節ごとの星を天体望遠鏡や寝っ転がって眺めるのもオススメです。

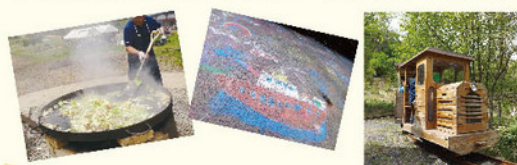


イベント報告

うみほしフェスタ2014

5月3日(土)
～5日(月・祝)

ゴールデンウィークの3日間、「うみほしフェスタ2014」を開催しました。3日間を通して、昨年を上回る数のお客様に来園いただきました。おなじみの「森林鉄道」や「こいのぼりくぐり」の他に、今年から実施した道路をチャックで彩る「夢のお絵かき」では子どもたちの壮大な作品が出来上がり、また、今回は食べ物も盛りだくさん! 地元のお母さんグループによる揚げドーナツ、野外炉を使った巨大鉄板焼きそばも登場しました。今年来た人も来なかった人も、来年のうみほしフェスタでお待ちしています。



海ガキ山ガキになろう! ～ファミリー田植え編～ &どんぐりようちえんスペシャル

5月17日(土)
～18日(日)



春の陽気に包まれた中、2歳～60代の22名が協力して、昔ながらの手作業で田植えを行いました。初めて田んぼに入る子どもたちはおそろい足をつけてます。泥は汚れるものと思っていたのが、田んぼに入ってみると「泥って気持ちいい!」って思えるようになりました。京都市内から参加の小学3年生の女の子は初めて見るカエルに夢中。休憩時間には、色々な角度からカエルを眺めて楽しんでいました。初めての経験がいっぱいの田んぼになりました。これから無農薬で育て、秋には収穫祭もあるので楽しみに!

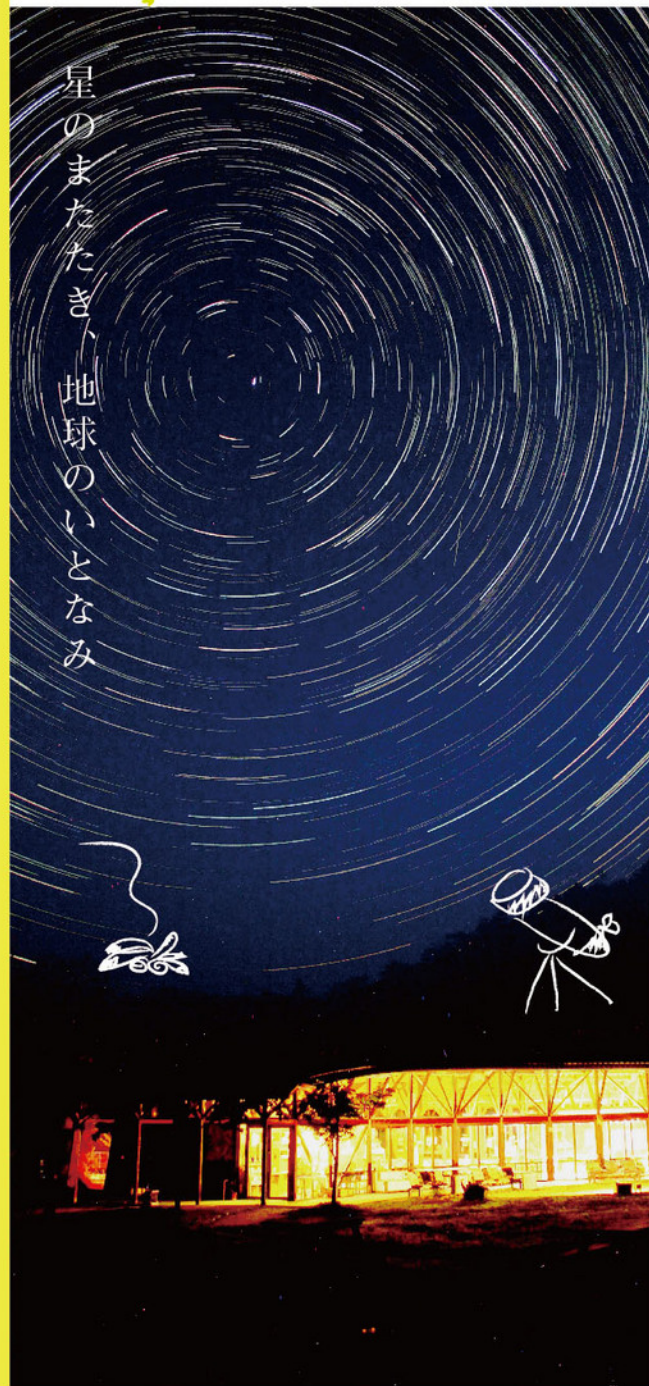
umihoshi
丹後 海と星の見える丘公園

うみほし通信



2014 夏
vol.58

星のまたたき、地球のいとなみ



umihoshi information

アクセス



- 京都縦貫自動車道経由「宮津・天橋立」から
国道178号線を伊根方面へ約25分
京都駅・大阪駅から約2時間強
- 北近畿タンゴ鉄道「天橋立駅」から丹海バスで伊根方面へ約40分
「波見口」バス停下車徒歩約30分(約2km)
- 「海と星の公園下」バス停下車徒歩約15分
(風の谷に続く急な山道です)

編集後記

うみほし通信「夏号」お届けしました。続けてご覧いただいている方は、お気づきかもしれませんが、開きの方向が変わっていたり、コーナーが変わっていたり、プチリニューアルしています。

嬉しいポイントはメインコラムの題字。公園のプログラム「京都自然塾」のもととなっている「富良野自然塾」のシナリオを書かれた倉本聡さんの文字です。「うみほし時間」を重みのある文字で表現していただいています。

そのメインコラムでは「どんぐりようちえん」に参加のお母さんから話を聞くべく、時間中ずっとご一緒させていただきました。子供達と一緒にいると思いつく一語があります。

「センスオブワンダー」

神秘さや不思議さに目を見張る心をさせて言うのだそうです。子供達は真っ白な心だから、ありのままに森を感じているのです。翻って、不思議と感じる世界を見せてくれるのも「うみほし公園の森」なのだあらためて思いました。

編集人 あっしー

問合せ・申込み

京都府立丹後海と星の見える丘公園

開園時間 9:00～17:00 ※7月～9月は20:00まで
休園日 木曜日(祝日除く)及び年末～2月末 ※7月～9月は無休
入場料無料/駐車場 200台(無料)
※1月～2月は閉園しております。

〒626-0211 京都府宮津市字里波見
TEL.0772-28-9111 / FAX.0772-28-9025
e-mail: e-ds@eco-future-park.jp
http://www.eco-future-park.jp

うみほし通信発行
公園指定管理者



umihoshi

これからの

イベント日程

ナイトウォーク～夜の森へ探検だ!～

7/19(土)
19:30～
夜の公園の森へ生き物や星空を見に行こう。
ライトトラップを仕掛けて、昆虫を捕まえて観察しよう。



料金:700円/人
定員:10名
募集期間:開催前日まで

こども・木まっ工房

7/21(月・祝)
～8/末
夏休みの自由工作にもオススメ!
電動工具も使って、自由気ままに工作しよう。



料金:1,000円/人
(材料費、スタッフ指導料込み)
定員:3名/日
※1週間前までにご予約ください。
※ご利用状況によって実施できない
日程がありますので、ご了承ください。

海ガキ山ガキになろう! ファミリースペシャル キャンプ編

8/15(金)
～16(土)
家族で協力してプチサバイバル体験!
火起こし、ドラム缶風呂、川魚捕りに挑戦しよう。



料金:未就学児…3,000円
小人…5,000円
大人…8,000円
(1日目夕食、2日目朝食・昼食、
宿泊費用、プログラム参加費用)
定員:5家族20名
募集期間:8月1日(金)まで

親子で鮎のやな漁体験

9/6(土)
～7(日)
仕掛けをつくって、鮎を捕まえよう!
捕まえた鮎はその場で、いただきます。



料金:小学生…5,000円
大人…8,000円
(1日目夕食、2日目朝食・昼食、
宿泊費用、プログラム参加費用)
定員:3家族12名
募集期間:8月23日(土)まで

夜カフェ

9/13(土)
17:00
～21:00
一夜限定で森のカフェの夜の部をオープンします。
秋の夜長に星空観察や夜の森に探検に出かけませんか?地元のうまいもんも集まるので、お楽しみに!



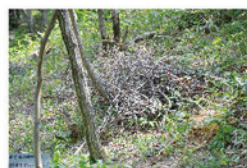
料金:入場料無料
(一部有料プログラムあり)
プログラム(予定)
森のカフェ(特別延長営業)
ナイトウォーク、星空観察
模擬店(磯野開化堂など)

ゆるちゃんの森づくり日記

6月10日

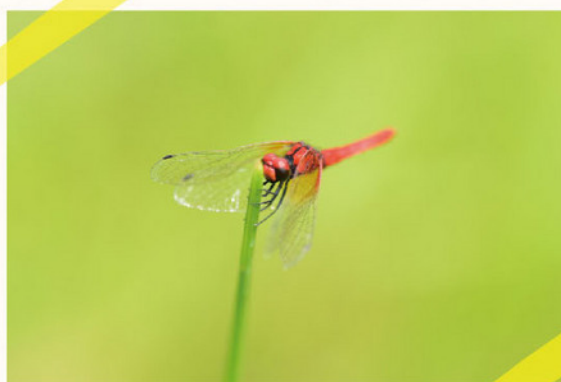


ゆるちゃん何をしているの？

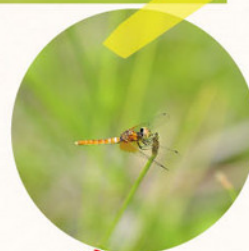


間伐で出た、木の枝や細い幹。そのままと左の写真のように置かれてしまうのです。それを斜面等に並べたりすると、景観アップとともに虫などのすみかになったり役に立ちます。そう、これも森づくり(ハハ)

うみほし図鑑



オスは鮮やかな赤色をしています。右の写真はメスで茶色に黒のトラのような縞模様をしています。



ハッチョウトンボ

Nannophya pygmaea

トンボ目トンボ科ハッチョウトンボ属

京都府登録天然記念物・京都準絶滅危惧種

日本一小さく、世界でも最小クラスのトンボ。湿地特有のトンボで、その大きさは大体一円玉(18mm×20mm)くらい。

うみほし公園のこどもの森ゾーンにある湿地は、昔は米づくりをしていた田んぼでした。現在はお米を作らなくなり、湿地となっていました。湿地はちよつとした変化で、様子が変わってしまつので、放置すると陸地化もしくは植物が生い茂る可能性があります。私たちはハッチョウトンボがずっと居てくれるように、観察し管理して守っていきます。

うみほしクラブの活動でハッチョウトンボの個体数調査を行いました。普段は見過ごしてしまつ程、小さなトンボですが、調査することで子どもたちは、ハッチョウトンボが好む環境や特徴、生息地を学ぶことが出来ました。



今回ご参加いただいたのは6組の親子。内3組は2年以上の参加の方(兄弟を通じてという方も)。後の3組は今年からの参加で1回目や2回目という言わばうみほしビギナー。プログラム終盤の皆さんで昼食の時にこのプログラムを担当する公園スタッフのゆるちゃんを中心に座談会形式でうかがいました。

まず、皆さん共通の意見として、日常生活の中で体験できないことができる場所だということ。丹後は都会と比べれば田舎だけれど、じゃあ家の裏にある山に入れますか？川に入れますか？公園として人が手を入れて管理をすることで安心して利用することができるんです。

そして、「ここでの体験が生きる力になる！少し危険なことはあっても、こうして見てもらえることで子育てのサポートしてもらっている」という意見も。

去る6月10日に2回目が開催されたプログラム「どんぐりようちえん」(※)に集まられたお母さん達に、うみほし公園のことが楽しい、ソコが好き、というところについて語っていただきました。うみほしユーザーの生の声、お届けします。

※就学前の子供達と親が一緒に森や自然に親しむプログラム。

公園スタッフ
ゆるちゃん

ここは遊びをつくる場所。きっと大人になったときの創造力につながるはず。発見やワクワク感を大切に...そうはいっても楽しむことが一番なんですよ!

題字
へるち



またどんぐりようちえんのプログラムについてもスケジュールがあるようでない自由な感じがうれしいと好評でした。ただ場所的に公共のアクセスのないところにあるので、ホントは小学校へ上がつても毎日来れるような場所にあるとうれしいのに...これはしょうがありません(苦笑)

さらに、ビギナーのお母さん達皆さん「前から行きたかった。気になっていた。」とお話されておりました。子供は自然の中で遊ばせてあげたいが自分ではできない、またはやることがないというジレンマを抱えておられたのが解消したようでした。

「うちの子が躊躇なくミニズをさわれているのが意外で...」大人が思うよりずつというんなことを感じて、実践できる。それが「うみほし公園」なんです。どうぞ遠慮なく普段から来てくださいね!

Pick Up MENU 開化堂アイス(抹茶・ほうじ茶) みなもとアイス(炒り玄米・由良みかん) ¥300

森のCafeのデザートメニューとして大好評のアイスクリーム。地元宮津のお茶の専門店「磯野開化堂」さんの自家製。素材そのものの美味しさを楽しめる逸品です!容器にまでこだわった本格派アイス。

“おいしい抹茶アイスといわれて食べてみて「抹茶味のミルクアイス」だった。「お茶そのものが主役になるアイス」を作ろうとはじめてアイスづくり。さらに丹後にあるうまいもの達でもアイスを!とみかんと米でもつくりました。

言うなれば素材自体の濃い味わいが口中にひろがり鼻から抜ける(笑)アイス達です。”

磯野開化堂
磯野修一さん

森のCafe 木曜定休/10:30~16:00



うみほし通信

2014
vol.58

夏